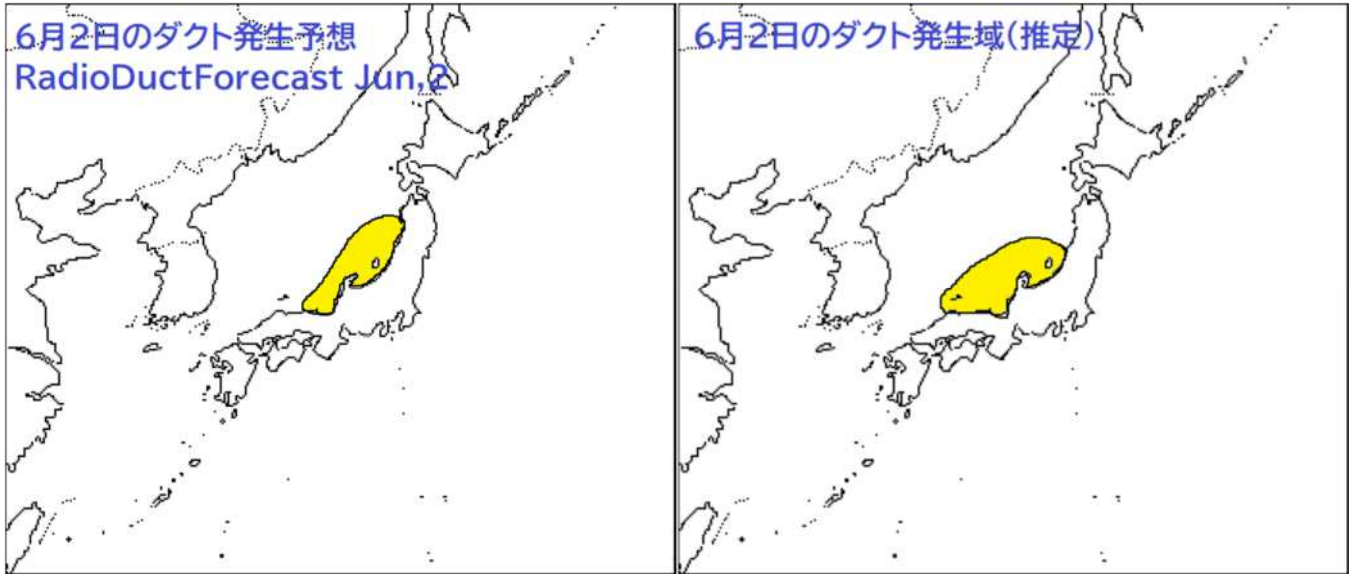


## 1. 予想と結果

### 【気象概況／ダクト発生予想】

気圧の谷が通過した雨上がりのあとで上空に乾燥空気が流れ込みます。  
西日本から東日本にかけて午前中を中心に下降流域が広がります。  
ダクトは発生しやすいと予想します。



### 【実況・解析結果・考察】

雨上がりで上空に乾燥空気が流れ込み各地で晴れ間が広がりました。夜になって雲が広がりましたが、上空の雲で天気を崩すものではありません。

21時の700hpa面鉛直流は上昇流域が広がっていますが、9時では下降流域に広がりが確認できます。

エマグラムから午前中は輪島、米子の上空に明瞭なダクトの形成が確認できます。

21時にはダクトは不明瞭となりましたが、雨上がりの午前中に発生したダクトが残っていたと考えます。

移動運用により、4～0 エリア間オープンを確認しました。

JG0TEV/0 新潟県長岡市寺泊 移動 KENWOOD TM-455,10W,MALDOL HS-FOX712

20:52 432.94MHz JA4IRJ (鳥取県米子市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS59-55

21:25 432.94MHz JF9QDI/9 (富山県南砺市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS51-51

21:37 432.94MHz JA9MGH (富山県高岡市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS57-55

21:52 433.04MHz JG3UJH/9(石川県金沢市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS53-59 9～4 エリア間は強力オープン

22:03 433.04MHz JF9RHS (富山県魚津市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS53-57

22:06 433.04MHz JR4KGM/4(鳥取県米子市)-JG0TEV/0(新潟県長岡市寺泊) RS51-53

各局の情報から、4～9 エリア間は大変強いダクトが発生していたようです。

今回の特徴として、0 エリアからは 9 エリアのレピータや地デジテレビの受信はほとんど反応が無く、バンド内も極めて静かでした。

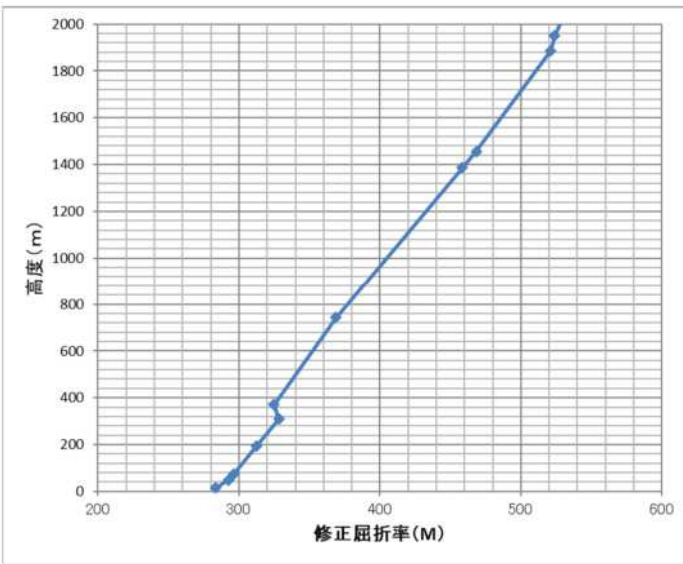
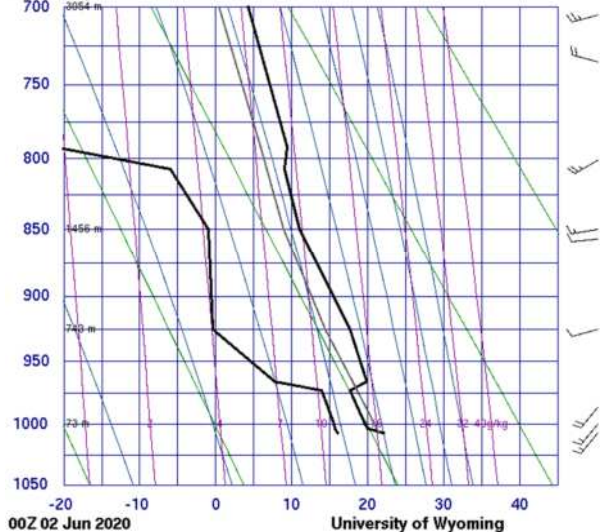
439.16 JP9YEE 富山県南砺市 RS57

439.60 JR9WK 富山県高岡市 ×

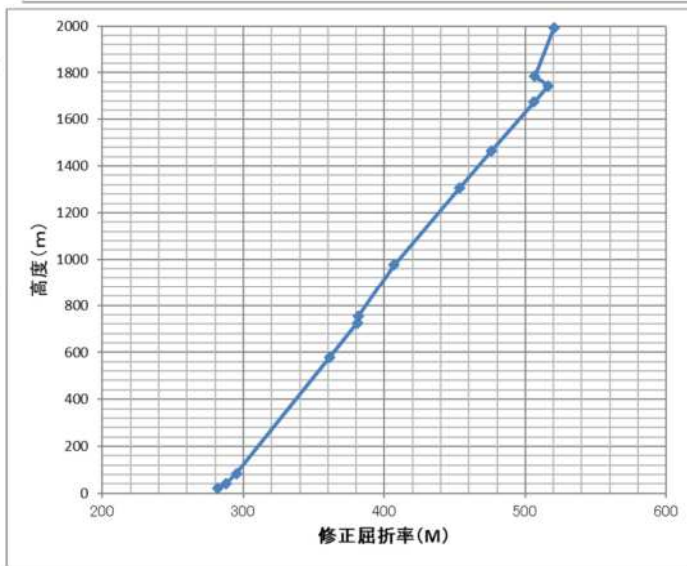
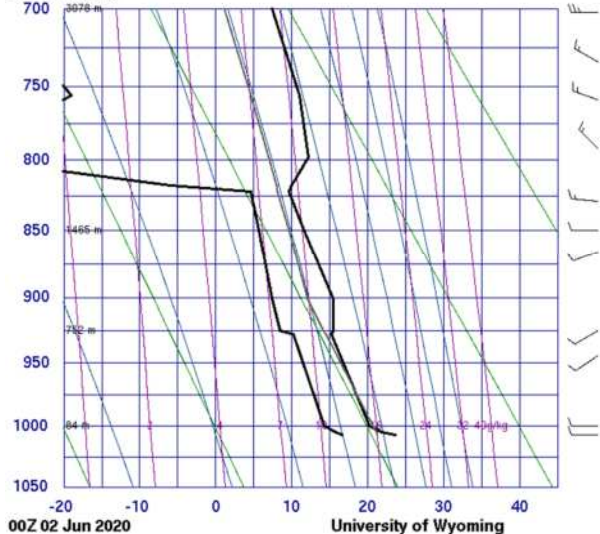
439.76 JR9WO 富山県氷見市 ×

# 9時のエマグラム

47600 Wajima

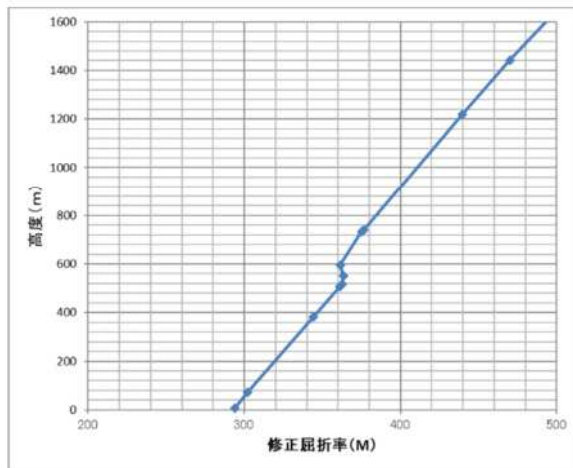
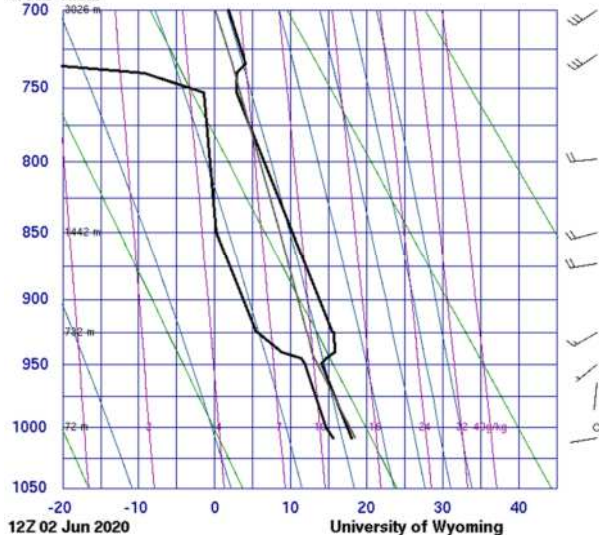


47741 Matsue

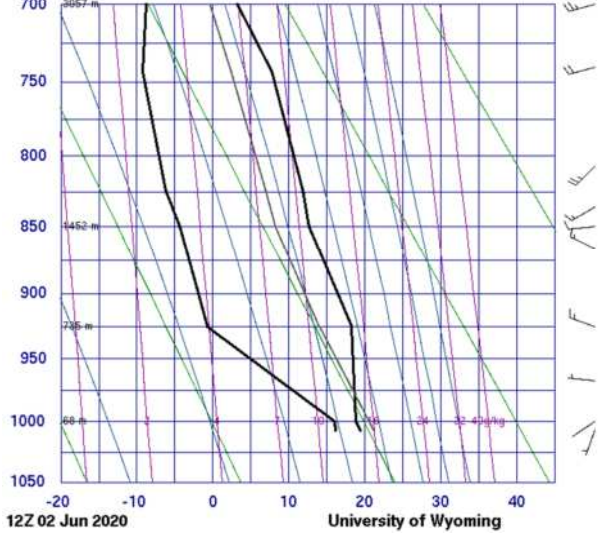


# 21時のエマグラム

47582 Akita



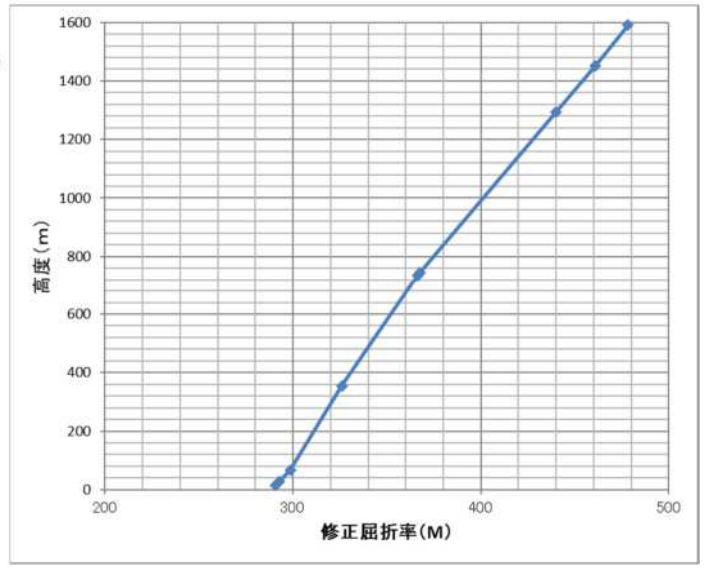
47600 Wajima



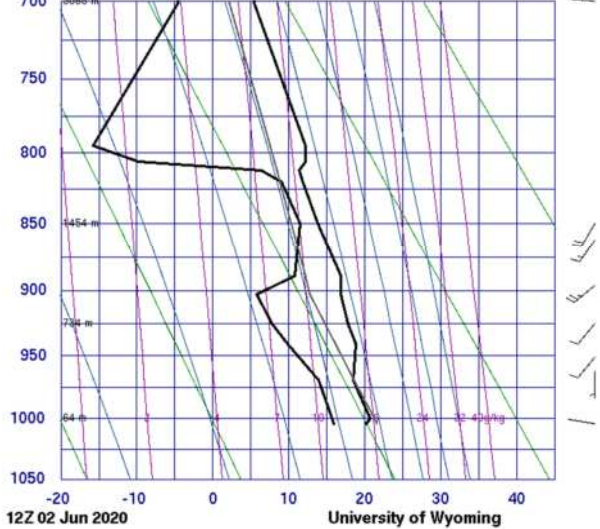
- SLAT 37.38
- SLON 136.90
- SELV 14.00
- SHOW 11.21
- LIFT 5.84
- LFTV 5.99
- SWET 75.00
- KINX 7.70
- CTOT 7.10
- VTOT 24.10
- TOTL 31.20
- CAPE 5.91
- CAPV 7.85
- CINS -470
- CINV -398
- EOLV 573.1
- EGTV 572.9
- LFCT 695.8
- LCV 610.7
- BRCH 0.12
- BRCV 0.16
- LCLT 282.5
- LCLP 873.7
- LCLE 318.3
- MLTH 293.5
- MLMR 8.82
- THCK 561.2
- PWAT 22.69

12Z 02 Jun 2020

University of Wyoming



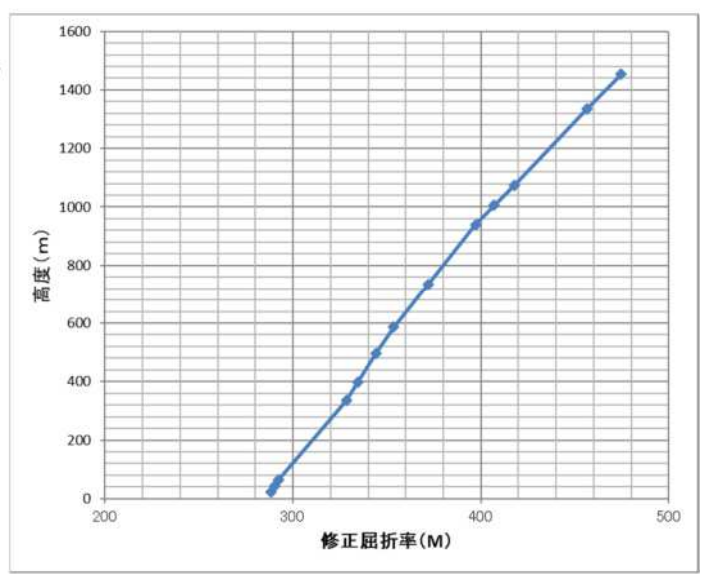
47741 Matsue



- SLAT 35.45
- SLON 133.07
- SELV 22.00
- SHOW 2.34
- LIFT 5.48
- LFTV 5.11
- SWET 373.2
- KINX 24.00
- CTOT 20.20
- VTOT 22.50
- TOTL 42.70
- CAPE 0.00
- CAPV 0.00
- CINS 0.00
- CINV 0.00
- EOLV -9999
- EGTV -9999
- LFCT -9999
- LCV -9999
- BRCH 0.00
- BRCV 0.00
- LCLT 205.8
- LCLP 802.4
- LCLE 324.2
- MLTH 294.4
- MLMR 10.38
- THCK 566.6
- PWAT 28.02

12Z 02 Jun 2020

University of Wyoming





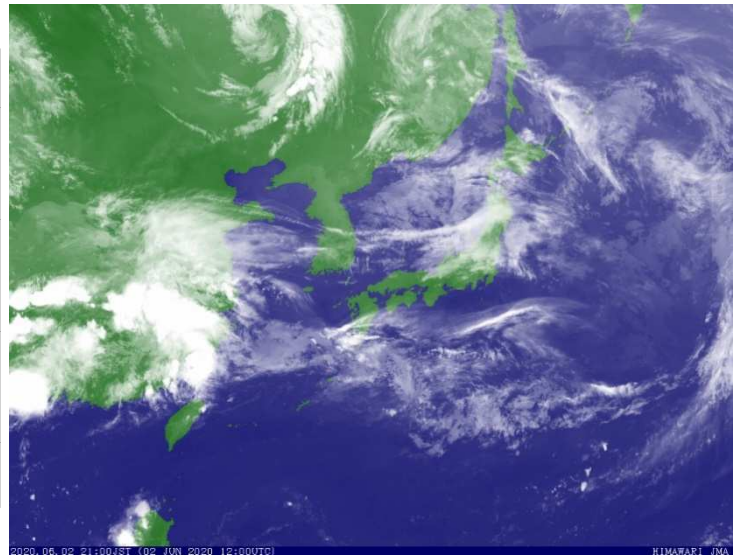
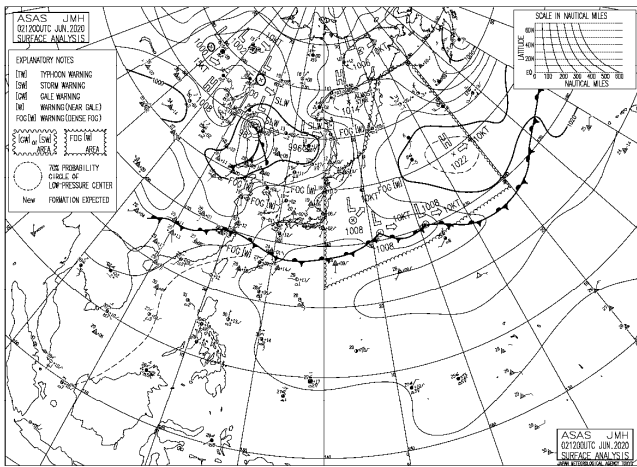
## 2. 関連資料

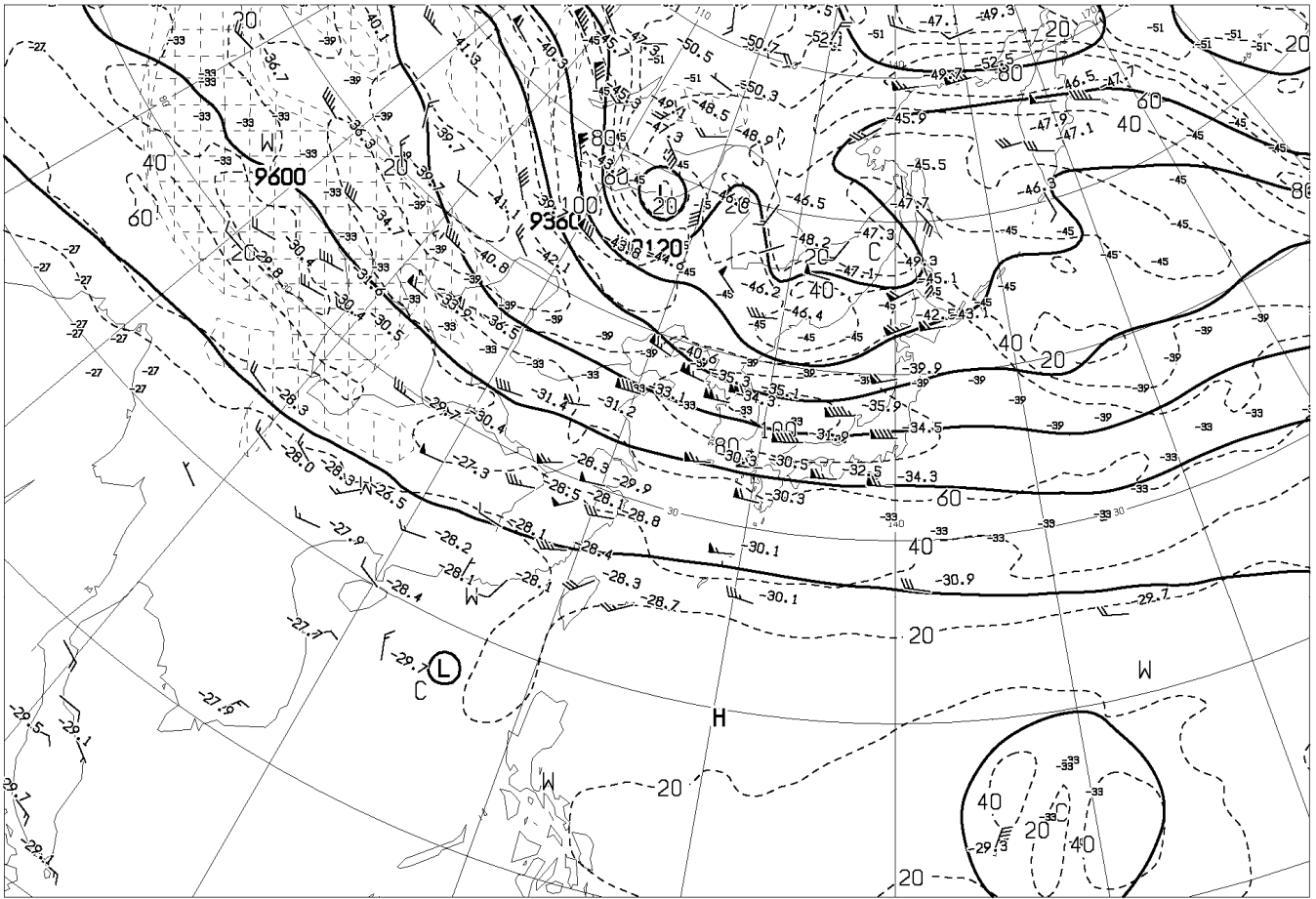
【予想資料】

【結果資料】

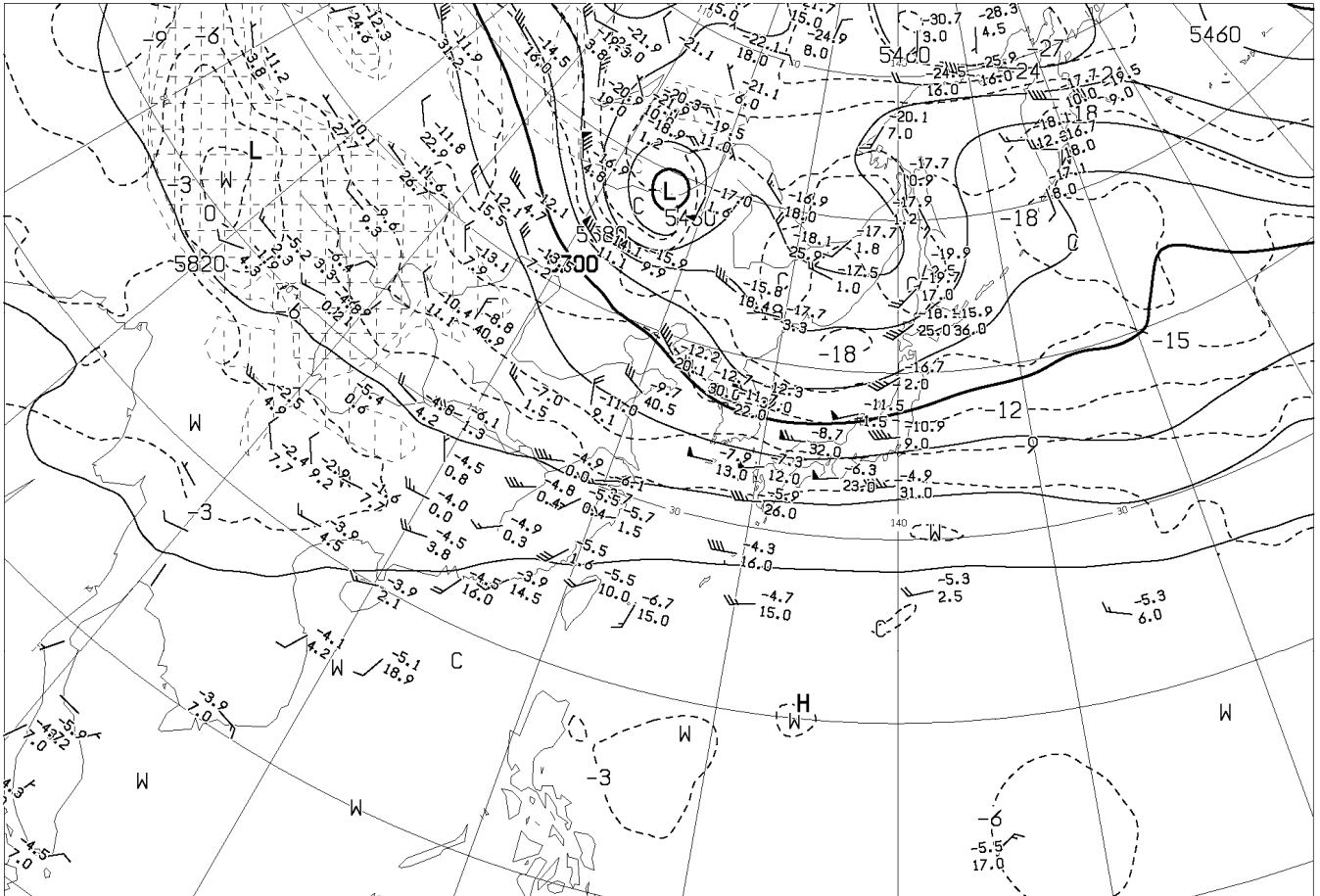
<ダクト発生条件検証>

チェックポイント	
地面上暖まった乾燥空気が冷たい湿った海面上に流れダクトを形成 (海水温度 < 最高気温)	
夕方から夜にかけて地面上の空気が海上の空気より早く冷え陸風が吹いてダクトを形成	
風のない背の高い高気圧に覆われた晴天の穏やかな日に夜間冷却によって地表に接した空気が早く冷やされダクトを形成	
850hpa 面の等高度線の変化によって下層大気に高気圧が解析できる	
500hpa 面の等高度線の変化によって中層大気に高気圧が解析できる	
寒気を伴わない高気圧による負渦度の領域に覆われている	
寒気を伴わない背の高い高気圧圏内または気圧の上昇に伴う乾燥空気による下降気流によって乾燥した冷たい空気が蒸発の盛んな海面に近づきダクトを形成	
寒冷な空気が温暖な空気の下に流れ込む時に層が形成されダクトを形成	
雨上がりの湿潤空気に暖かい乾燥空気が流れ込みダクトを形成	
気圧や高度の上昇は無くても、地上付近で周辺域に向かって風の吹き出しが予想され乾燥空気による下降流域が発生している	
地上（海面）付近の空気が蒸し暑く、上空に対して相対的に湿度の高い状態が層を形成	
下層大気に逆転層が形成される鉛直方向の温度分布が予想されるか	





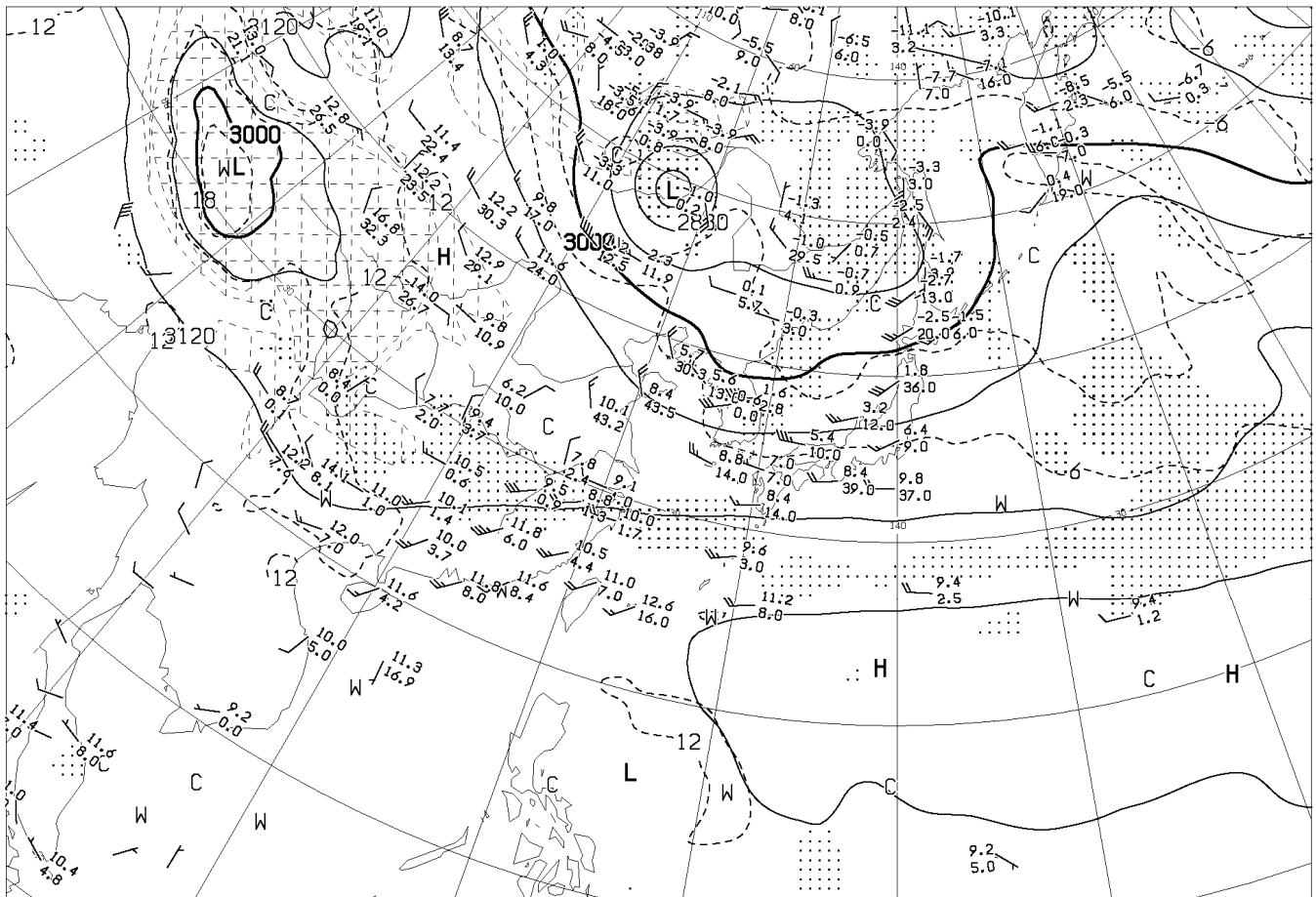
ANALYSIS 300hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), ISOTACH(KT)



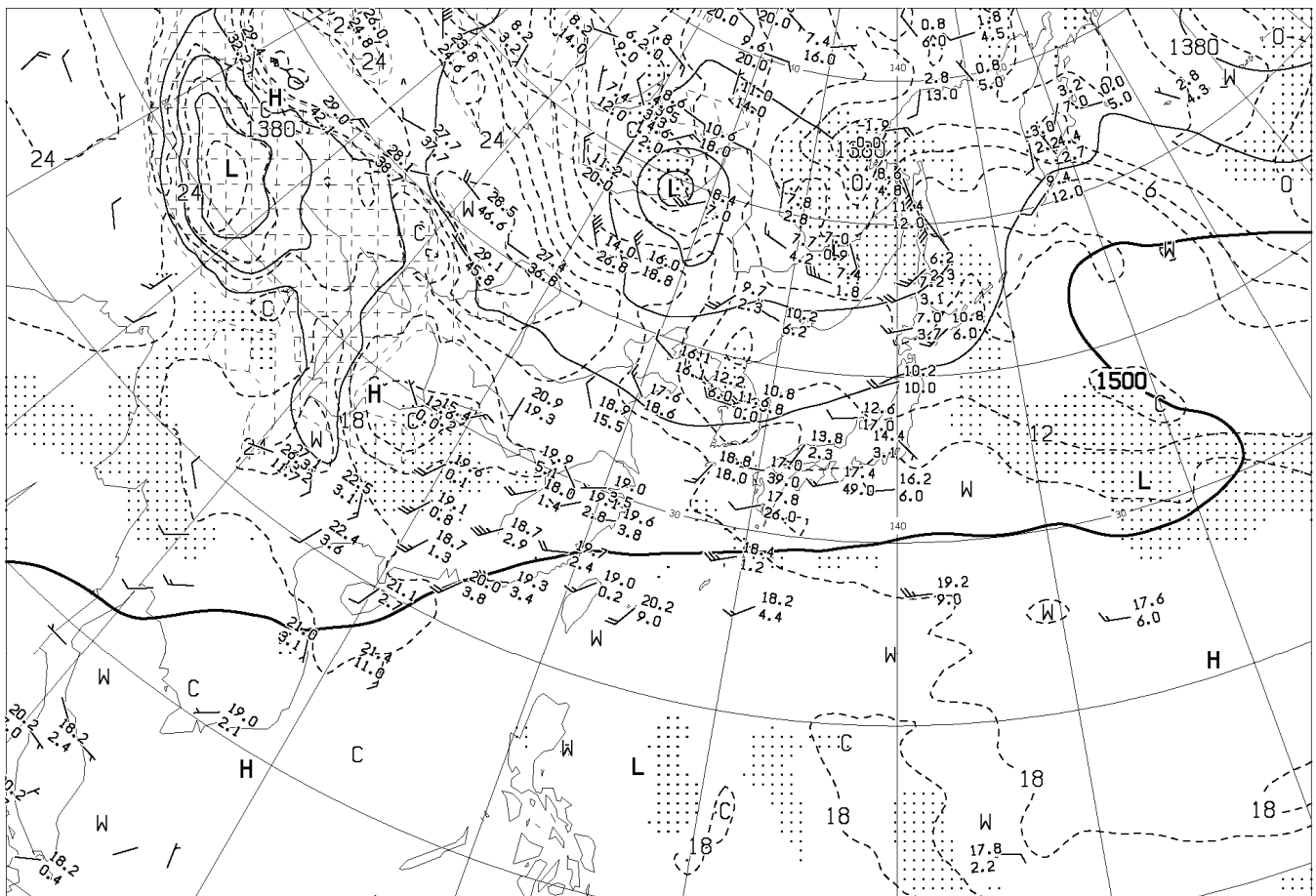
ANALYSIS 500hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C)

AUPQ35 021200UTC JUN 2020

Japan Meteorological Agency



ANALYSIS 700hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)



ANALYSIS 850hPa: HEIGHT(M), TEMP(°C), WET AREA::(T-TD<3°C)

AUPQ78 021200UTC JUN 2020

Japan Meteorological Agency

